



みはし

1月号 No. 9
令和7年1月7日
さいたま市立三橋小学校



〈1月の生活目標〉

感謝の気持ちをもって給食を食べよう

1年の計は元旦にあり

校長 梶山 崇

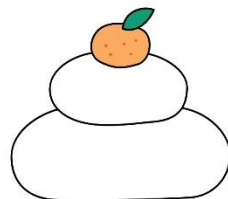
新年明けましておめでとうございます。穏やかな年末年始をお迎えることと存じます。

今年は巳年(みどし)です。蛇は運気を上げる縁起物であることを知っている人も多いのではないのでしょうか。

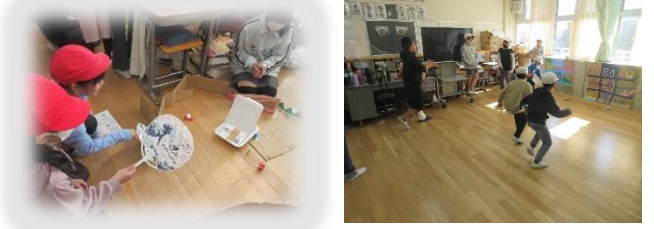
さて、よく「一年の計は元旦にあり」と言われます。このことわざには「一年の計画は年のはじめの元旦に立てるべきだ。」という意味があり、そこから「ものごとははじめの計画や準備が大切である。」と言われます。元旦の朝、みなさんはどのように過ごしましたか。「今年はどんな年にしようか」と考えるのも楽しみですね。元旦に1年間の目標、計画を立てるのはむずかしくても、早めに計画を立てられたらよいですね。

話は変わりますが、私は小学校3年生の6月初旬まで東京都世田谷区に住んでいて、その時の3年生の担任は、とてもこわいといううわさがあった先生でした。でも実際は、話がとてもおもしろく、いろいろなことを教えてください、担任になる前とはイメージが変わって正直ほっとしました。その先生は、「計画を立てることが大切だよ」と何度もおっしゃっていて、私は毎週はじめに一週間分の計画表を作ることが日課となりました。家庭訪問のときに、先生から「崇くんは、よく計画表を作っている。」とほめられ、うれしくなり、それからしばらくの間は、「計画表マニア」になったという思い出があります。「一年の計は元旦にあり」ということわざについて考えたときにそのことを思い出し、なつかしい気持ちになりました。

みなさま、今年も三橋小学校の教育活動にご理解、ご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。



○ 三橋っ子まつり



11月28日に三橋っ子まつりが開催されました。兄弟学級での活動となりましたが、どのクラスにもぎやかで子どもたちは店番をやったりお客さんとして各クラスを回ったりと楽しそうでした。

○ クリスマスあいさつ運動



児童会によるあいさつ運動が行われました。寒い中ではありましたが、季節に合わせた装いで、代表委員会だけでなく、低学年からも有志で参加がありました。いっしょに増して元気な挨拶が響き渡りました。

○ リフレッシュ工事



仮校舎の解体作業が終了し、三橋小学校に広い校庭が戻ってきました。子どもたちが元気いっぱい遊びまわるのを今か今かと待っているようです。また、中庭の工事も順調に進んでいます。もう少しで工事が終了し、三橋小学校のリニューアルオープンです。楽しみですね。

〈学びの多様化学校について〉

令和8年度4月開校予定の「学びの多様化学校」についてのリーフレットを掲載いたします。

ご質問等ございましたらお気軽に教頭までお申し付けください。



〈『みはしこのやくそく』について〉

新学期を迎え、改めて「みはしこのやくそく」について、全校で考える時間を作りました。その際、「集団生活をする上でみんなが気持ちよく過ごせるためにルールがある」ということを再確認しました。一人ひとり必要感も異なるため、事情がある場合はお子さんとお話していただき、何かありましたら、学校に直接ご相談ください。『みはしこのやくそく』はホームページに掲載しておりますので、保護者の方もぜひお子さんと一緒にご確認ください。